

社会貢献活動の一環として、

新入社員による小学生への交通安全啓発活動を実施

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（以下、当社）は、社会貢献活動の一環として、地域のみなさんの安全に貢献したいとの思いから、本年4月入社の新入社員による地域小学生への“交通安全啓発活動”を実施いたしましたので、お知らせいたします。

当社はクルマに携わる会社の使命として“クルマによる事故がゼロになること”を願い、日頃より従業員に対してドライブレコーダー映像による危険予知トレーニングや事故事例を使ったディスカッション、また立哨活動などを実施し、交通安全活動に取り組んでおります。

今回は、新たに当社の一員となった新入社員にもその使命の自覚を持つことと、地域の小学生の交通安全意識の向上を目的に愛知県豊田警察署の協力のもと、豊田市立青木小学校を訪問し、1,2年生のみなさんへは「歩道を横断する際の車確認の注意」を、3年生以上のみなさんへは「自転車で走行している時の交通ルールの注意」を呼びかけました。また、児童のみなさん全員に、夜間歩行中にドライバーからの視認性をあげるための反射材（リフレクター）を配布し、最後に安全に下校される姿を見届けました。

当社は、こうした取り組みを通じて今後も地域のみなさまとともに、交通事故防止に向けた取り組みを推進してまいります。

以上



<教室にて交通安全の呼びかけ>



<下校する児童のみなさんをお見送り>